



報道機関各位

熊本大学

「沿岸域環境科学の最前線
—基礎研究から保全・防災・再生まで—」
合同講演会

『第12回沿岸域環境科学教育研究センター講演会』および『2013年度熊本大学拠点形成B「閉鎖性沿岸海域における環境と防災，豊かな環境創生のための先端科学研究・教育の拠点形成」成果報告会』の合同講演会を文部科学省特別経費(プロジェクト分)-大学の特性を生かした多様な学術研究機能の充実-「生物多様性のある八代海沿岸海域環境の俯瞰型再生研究プロジェクト」および独立行政法人港湾空港技術研究所の共催により開催致します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願ひいたします。

記

【日時】平成25年11月16日(土) 13:00~16:35

【場所】熊本大学工学部百周年記念館(熊本市中央区黒髪2-39-1)

【対象】どなたでも参加できます(定員220名)

【参加費】無料

【申込方法】事前の申し込みは必要ありません。当日会場にお越しください。

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/event/sizen/20131116koen>

【お問い合わせ先】

熊本大学自然科学系事務ユニット研究センター支援担当
担当：中島・鞍本

TEL：096-342-3143

沿岸域環境科学の最前線

—基礎研究から保全・防災・再生まで—

合同講演会

◆第12回沿岸域環境科学教育研究センター講演会
◆2013年度熊本大学拠点形成B「閉鎖性沿岸海域における環境と防災、豊かな環境創生のための先端科学研究・教育の拠点形成」成果報告会

日時

2013年11月16日(土) 13:00~16:35

会場

熊本大学工学部 百周年記念館
熊本県熊本市中央区黒髪2-39-1(熊本大学黒髪南地区)

入場無料 定員220名(事前申し込み不要)

開 会：13:00-13:10 挨拶 逸見 泰久 (沿岸域環境科学教育研究センター長)
滝川 清 (拠点形成 B 研究リーダー)

講 演：13:10-13:20

滝川 清 (拠点形成 B 研究リーダー)
「豊かな沿岸域環境の創成～拠点形成研究のめざすところ～」

13:20-13:40

森本剣太郎 (熊本大学・特定事業研究員)
「沿岸性レクリエーションにおける安全・環境教育の取り組み」

13:40-14:00

増田 龍哉 (大学院先端機構 特任助教)
「八代海への排出負荷量算出と今後の課題」

14:00-14:20

中田 晴彦 (大学院自然科学研究科・理学専攻 准教授)
「アジア新興国の水環境汚染に関する国際共同研究
～ベトナム・ハノイ建設大学との交流深化に向けた予備調査の概要」

14:20-14:40

森村 茂 (大学院自然科学研究科・複合新領域専攻 准教授)
「微生物による汚染物質の分解技術の開発」

14:40-14:50 休憩

14:50-15:10

嶋永 元裕 (生物資源循環系解析学分野 准教授)
「八代海湾奥部における底生生物群集の季節変動」

15:10-15:30

中川 康之 (沿岸域社会計画学分野 客員准教授)
「内湾域の底層 DO 濃度の変動特性について」

15:30-15:50

桑江 朝比呂 (沿岸域社会計画学分野 客員教授)
「都市型ブルーカーボン」

15:50-16:10

瀧尾 進 (生物資源保全・開発学分野 教授)
「紅藻スサビノリと海藻アマモに付着する細菌類の解析」

16:10-16:30

逸見 泰久 (沿岸域環境科学教育研究センター長)
「海洋環境の長期モニタリングの重要性」

閉 会：16:30-16:35 挨拶 逸見 泰久 (沿岸域環境科学教育研究センター長)

司会進行：嶋永 元裕

〈共催〉・文部科学省特別経費(プロジェクト分)～大学の特性を生かした多様な学術研究機能の充実～
「生物多様性のある八代海沿岸海域環境の俯瞰型再生研究プロジェクト」
・独立行政法人港湾空港技術研究所

問い合わせ先

熊本大学 教育研究推進部 自然科学系事務ユニット 研究センター支援担当
TEL: 096-342-3143 (直通)